



浜小だより

10月号

No. 7

茅ヶ崎市立浜須賀小学校 TEL 85-1184

平成29年10月2日 校長 柴山 比都美

秋さがし 何を見つけたかな？

「校長先生。見て。見て。おんぶバッタ。」生活科の秋探しでしょう。この頃虫かごを持って登校する児童が増えています。中には「先生。ほら。ゴキブリ。」。それを聞いていた男の子が「違うよ。コオロギだよ。」1年生ならではの会話です。子ども達には、五感を使って四季を感じ、いろいろなことを学んでほしいと思います。



日光の自然と世界遺産を楽しんできました

毎年のように、修学旅行は台風に悩まされます。今年も修学旅行前の9月の3連休に大型の台風18号が各地に大きな被害をもたらし、本校の修学旅行もどうなるかと心配されました。JRが動いていれば修学旅行は実施となりますが、以前には、日光線が不通となり、宇都宮からバスに乗り換え日光に向かった学校や台風直撃で、12月の雪景色の修学旅行を経験した学校もありました。



さて、本校の修学旅行ですが、3連休後の19日(火)、20日(水)に実施されました。台風は去り、大変お天気に恵まれ、1日目は、奥日光で自然の美を満喫しました。優雅で女性的と言われている湯滝でしたが大雨の影響で、岩肌が見えないほどの水量でした。華厳の滝は、雄壮で男性的な滝と言われ、日本三大名瀑の一つです。タイミングが良く、何処に行っても空いていて本校の貸し切り状態で、ゆったりと見学ができました。2日目は、歩いて見学するには、ちょうどよい気温で涼しく世界遺産の日光東照宮、輪王寺、大猷院と人工の美を楽しむことができました。昨年まで平成の大修理で見えなかった陽明門をはじめ豪華絢爛で金箔をふんだんに使用した彫刻、三猿や眠り猫、麒麟や龍など想像上の動物も多く見事な彫刻でした。

しかし、子どもたちが一番楽しみにしているのは、旅館で友達と過ごす夜です。おみやげを買うのも、友達とおしゃべりするのも楽しく、ハイテンションの皆さんでした。楽しそうな笑い声がどこの部屋からもいつまでも聞こえていました。良い修学旅行でした。

20年前の作品を見て、どこからも「わー。」という声。

9月23日、曇り空の中、平成9年度に本校に在籍されていた1年生から6年生までの皆様(昭和60年4月～平成3年3月生まれの方)、その保護者の皆様、PTA 役員の皆様、教職員の皆様、そして、現教職員も加わり160名ほどの皆さんにお越しいただき、タイムカプセルを掘り起こしました。

どこに埋めたのか覚えていないという方ばかりだったのですが、それもそのはず、PTA の本部役員さんが埋めてくださったようです。場所は、南通用門と貯水槽の間です。始めに角田校長先生にシャベルを持って加わっていただき、6人の方が最後まで頑張って掘りあげてくださいました。





出てきた物は、オレンジ色のプラスチック製のタイムカプセルです。大変しっかりした容器で、蓋のところには、パッキンまでついていて、中にはビニルの袋に入れられた作品が入っていました。そのおかげでしょう。ビショビショに濡れた作品が出てくるのではないかと予想し、体育館には、ブルーシートを敷いて対応していましたが、全くといって良いほど水分を含んでいないきれいな作品に、皆さん感激していました。

遠い茨城県から起こしいただいた第10代校長の角田先生は、浜須賀中学校、浜須賀小学校、そして、新設校であった緑が浜小学校にかかわっていただき、この浜須賀地区とは深いかかわりがあります。PTA、地域の皆さんのご協力により浜須賀小学校の南側のフェンスができたこと等、昔のお話を聞かせていただきました。



作品を開封し、皆さんの顔がほころびました。20年前に、何を書いたのかほとんどの方は記憶にないようで、どなたも、早く見たいとはやる気持ちを抑え、順番を待っていました。20年前の自分の作品を見られた皆さんは、「わー」「えー」と歓声を上げ、お互いに見せ合っていて、とても楽しそうでした。ポケモンブームでたくさんの方がポケモンを描いていました。調べてみると、平成9年4月1日からテレビ放送が始まっていました。その時代の流行がよくわかります。写真を貼った方もいましたが、本当にきれいな写真でびっくりしました。最後は、作品を持って記念撮影をして終わりました。



30歳前後に立派に成長された皆さんは、お子さん連れで来られた方もあり、これから何世代も浜須賀小学校に通い、浜須賀小学校の伝統を築き、地域発展のために貢献されることでしょう。いつまでも浜須賀小学校を見守ってください。

推進協 子ども大会 (ビーチクリーン&ゲーム) 推進協の皆さん・中学生の皆さん 楽しい時間をありがとうございました。

9月30日(土)、中学生のボランティアの皆さんがたくさん集まってくれました。推進協主催の子ども大会です。上手にリードし、お世話してくれる中学生のお兄さん、お姉さんにまわりつく小学生。海岸では、ビーチクリーンとドッジビーを楽しみました。学校に残ってカレーを作ってくれた中学生は、いろいろなハプニングにも上手に対応し、大活躍でした。本当に頼もしい中学生でした。今、あまり地域で見ることもなくなったこのような異年齢の交流は、大きい子が小さい子を見る大変微笑ましい時間でした。ありがとうございました。

